



日本空港ビルデングがエージェンシー<9377>株式の大量保有報告書を提出



JASDAQのエージェンシー<9377>について、日本空港ビルデングが11月13日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「政策投資（更なる連携の強化・信頼関係の構築）」によるもの。

報告書によると、日本空港ビルデングのエージェンシー株式保有比率は、26.81%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2019年11月8日。